

## 認 定 証

種 別	消火設備用合成樹脂製の管及び管継手	
型 式 記 号	PEFD-02	
適 用 規 格	B 018-10・B 019-10	
申 請 者 名	所 在 地	大阪府大阪市北区西天満2-4-4
	名 称	積水化学工業株式会社
	代 表 者	代表取締役社長 根岸 修史
認 定 番 号	PL-024-1号	
認 定 日	平成21年12月24日	

上記適用規格に適合するものであることを認定します。

なお、本認定証の有効期限は平成27年3月31日です。



財団法人日本消防設備安全センター

理事長 長 澤 純



合成樹脂製管等の明細書

申請者 積水化学工業株式会社

項 目		明 細	
1 型式記号		PEFD-02	
2 呼び径		75	A
3 最高使用圧力		1.2	MPa
4 最大支持間隔		2.0	m
5 材質	規格	建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格 水道配水用ポリエチレン管 (PWA001) 水道配水用ポリエチレン管継手 (PWA002)	
	材質	高密度ポリエチレン	
	引張・降伏強さ	20	N/mm <sup>2</sup>
6 管継手の種類 (下線管継手種類を追加)		直管75、EFソケット75、フランジ付EFチーズ75、EF 90° エルボ75、90° ベンド75、フランジ短管75、レ ジューサ100X75、EFチーズ100X75、EFキャップ75、 EFチーズ75	
7 接続方法(方式)		EF接合	
8 等価管長	EF90° エルボ75	4.3	m
	90° ベンド75	1.3	m
	レジューサ100X75	3.6	m
	EFチーズ75(分流)	5.6	m
	EFチーズ75(直流)	1.8	m
	EFチーズ100X75(分流)	6.6	m
	EFチーズ100X75(直流)	1.9	m
9 用いることができる消火剤		なし	
10 特殊 試験 項目	気密試験		有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	長期静水圧試験		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	耐薬品性試験		有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	耐候性試験		有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	耐熱性試験	標準耐熱性試験	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
		軽易耐熱性試験	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	高難燃ノンハロゲン性試験		有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
11 適用 消火 設備	屋内消火栓設備		<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
	屋外消火栓設備		<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
	スプリンクラー 設 備	湿式	<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
		乾式	<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
		一斉開閉弁の二次側	<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
	水噴霧消火設備	湿式	<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
		乾式	<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
	泡消火設備 (但し、消火剤混合装置の一次側で水配管に限る)	湿式	<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当
乾式		<input checked="" type="radio"/> 該 当 <input type="radio"/> 非 該 当	

※EFチーズ75等価管長試験はPEFD-02 PL-024号で実施済み

合成樹脂製管等の基本設計事項

申請者 積水化学工業株式会社

(1) 使用する消火設備の種類、湿式・乾式の別、使用する部位、設置場所

消火設備の種類	…	合成樹脂製管及び管継手
湿式・乾式の別	…	湿式
使用する部位	…	配管
設置場所	…	屋内/屋外消火栓設備、スプリンクラー設備 水噴霧消火設備、泡消火設備

(2) 使用する材料のミルシート又は強度検査成績表

ミルシート添付

(3) 管及び管継手の接続方法、施工方法

接続方法はEF接合であり、管継手内に埋め込まれた電熱線に電流を流すことにより、管表面と管継手内面を同時に溶かして融着・接合します。溶けた樹脂は体積が増加し、界面に圧力が生じて管と管継手は融着され、完全に一体化します。

施工方法

- |           |               |      |
|-----------|---------------|------|
| ① 管の切断    | ⑤ 融着面の切削      | ⑨ 融着 |
| ② 管の清掃    | ⑥ 継手内面と管外面の清掃 | ⑩ 冷却 |
| ③ 挿入標線の記入 | ⑦ 継手と管の固定     | ⑪ 検査 |
| ④ 切削面の記入  | ⑧ 融着準備        |      |

(4) 管等(管に管継手を接続した試験試料の図面)

図面添付

(5) 支持方法を含めた設置方法

配管の支持は、横走り配管にあつては棒鋼吊り及び形鋼振れ止め支持、立て管にあつては形鋼振れ止め支持とする。

(6) 加圧送水装置から端末機器(スプリンクラーヘッド等)までの間で使用する部位を明らかにした代表的な設備系統図

